

令和3年度 発達段階別看護論実習Ⅱ「小児看護学実習」の紹介

この実習では、入院している赤ちゃんや子どもと家族、保育所に通っている子どもを対象とし、子どもの発達の状況や健康状態、家族の状況に合わせた看護を提供できるようになることを目指しています。コロナ禍にも関わらず、今年度は高松市内の病院での臨地実習をさせていただきました。半日の見学実習ではあるものの実際の看護場面から多くのことを学び、さらに学内でのシミュレーション学習により看護実践能力を養っています。

(看護学科小児看護学：松本裕子、三浦浩美、舟越和代)



見学実習での看護場面を再現した学内でのシミュレーション学習にて援助技術を研鑽しました。



見学実習や学内での DVD 学習での学びからグループでの探求課題を見つけ、よりよい看護援助の在り方について議論しました。